

棄権と失格について

棄権

- 1.参加申込を行った大会に参加しなかった場合
 - 2.プレーヤー又はペアから特別な理由による申し出に対して、レフェリー又は競技責任者が認めた場合
(家族の慶弔などが考えられる。)
 - 3.プレーヤーが身体上の故障によりタイムが認められたが許容時間内に回復できなかった場合
(タイムアップゲームセット)
(許容時間とはプレーヤー1人に対して1回5分以内で最大2回までとされている。)
 - 4.マッチ中にプレーヤーから身体上の故障により申し出があった場合 (タイムアップゲームセット)
 - 5.団体戦においてオーダーを誤って同一人を2回以上記入して提出した場合、後のペアを棄権とする。
- 棄権の場合は負けとなった者が、すでに得たポイント及びゲームは有効とする。

失格

1.レフェリーは主催者の大会要項に示した参加条件に違反していることを発見した場合

2.次の各号に該当する場合

(1) そのマッチへ出場通告を受けたプレーヤーがコートに出場しない場合

(5分経過で1回の警告とし、3回をもって失格とする。それまでに与えられた警告はそのマッチ中有効)

(2) 団体戦においてあらかじめ提出されたオーダー順に出場しない場合

(3) 1 マッチ中に、警告が3回目に及んだ場合

(レッドカード)

レフェリーストップゲームセット

失格の場合は大会の最初にさかのぼって失格とし、順位は空位とする。